

東映アニメーション株式会社

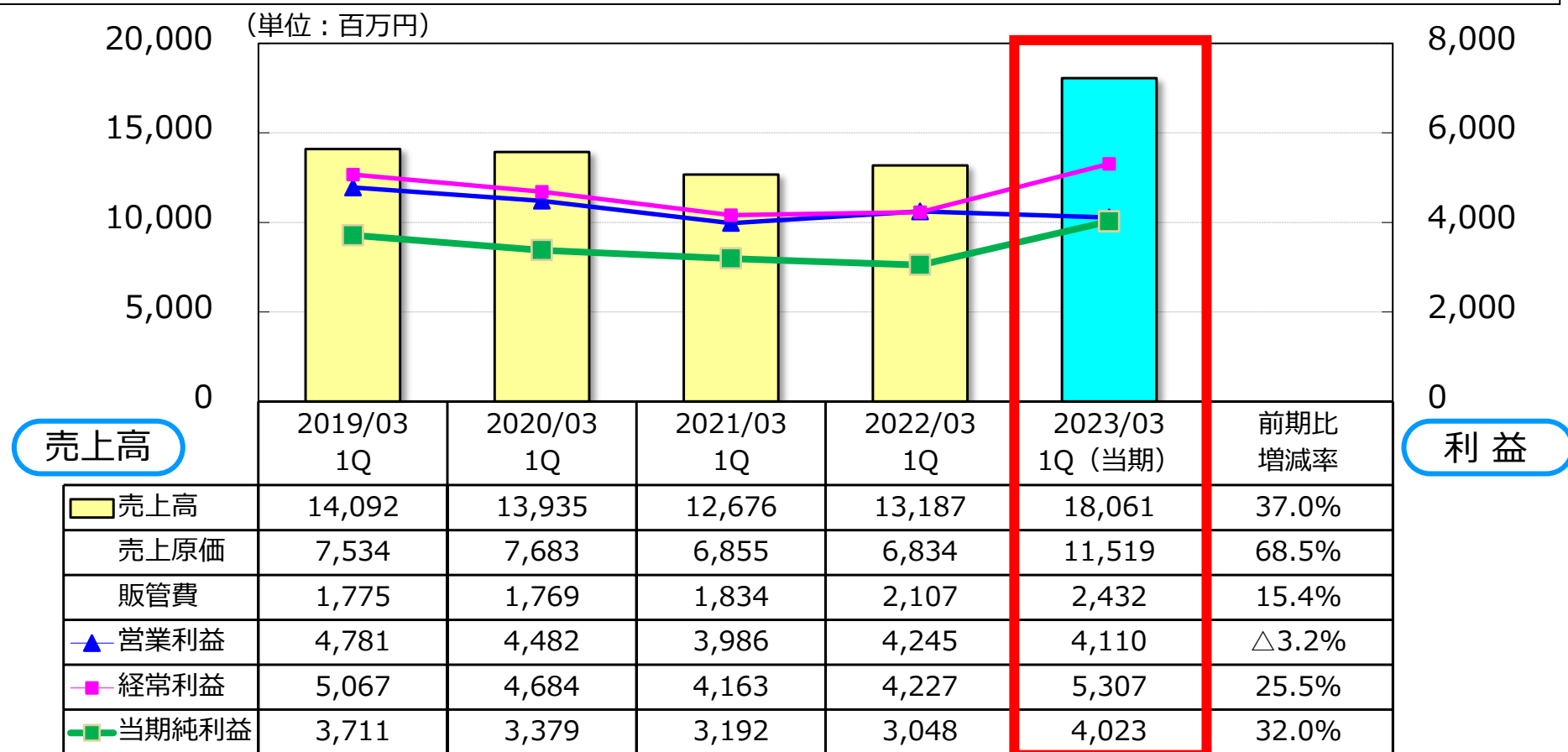
2023年3月期 第1四半期決算 (2022/4~2022/6)



9.23 祝日
ロードショー

2023年3月期第1四半期決算(連結)

- 映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」や「ONE PIECE FILM RED」関連売上の好調を主因に四半期として過去最高の売上を計上
- 映像作品の製作原価や広告宣伝費が嵩み営業収益率は低下
- 営業外収益として、出資先からの受取配当金や円安進行に伴う為替差益があり、**経常・最終利益は過去最高益を記録**



2023年3月期第1四半期 セグメント別内訳(連結)

(百万円)		2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	増減率
映像製作・販売事業	売上高	4,314	7,684	78.1%
	セグメント利益	948	554	△41.6%
著作権事業	売上高	8,491	9,563	12.6%
	セグメント利益	4,264	4,486	5.2%
商品販売事業	売上高	331	535	61.6%
	セグメント利益	△87	△36	-
その他事業	売上高	64	318	394.6%
	セグメント利益	△88	48	-
連結	売上高	13,187	18,061	37.0%
	営業利益	4,245	4,110	△3.2%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2023年3月期第1四半期 セグメント別分析①(映像製作・販売)

(百万円)	22/03 1Q	23/03 1Q
売上全体	13,187	18,061
映像製作・販売事業	4,314	7,684
劇場アニメ	24	1,242
テレビアニメ	871	876
コンテンツ	108	98
海外映像	2,159	4,110
その他	1,150	1,356
著作権事業	8,491	9,563
国内著作権	3,222	3,791
海外著作権	5,269	5,771
商品販売事業	331	535
その他事業	64	318

映像製作・販売事業 (↑ 前期比78.1%増)

- 「劇場アニメ」は、「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」の製作収入を計上したことにより、前年同期と比較して大幅な増収
- 「テレビアニメ」は、前年同期と比較して作品数は減少したものの、ゲーム向け音声製作が好調に稼働したこと等から、ほぼ横ばい
- 「コンテンツ」は、前年同期好調に稼働した映画「魔女見習いをさがして」のブルーレイ・DVDの反動減等により、減収
- 「海外映像」は「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」の海外上映権販売に加えて、海外映像配信権販売が好調に稼働したことから、前年同期と比較して大幅な増収
- 「その他」は、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、前年同期と比較して増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2023年3月期第1四半期 セグメント別分析②(版權・商品・その他)

(百万円)	22/03 1Q	23/03 1Q
売上全体	13,187	18,061
映像製作・販売事業	4,314	7,684
劇場アニメ	24	1,242
テレビアニメ	871	876
コンテンツ	108	98
海外映像	2,159	4,110
その他	1,150	1,356
版權事業	8,491	9,563
国内版權	3,222	3,791
海外版權	5,269	5,771
商品販売事業	331	535
その他事業	64	318

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

版權事業 (↑ 前期比12.6%増)

- ・「国内版權」は、「ワンピース」や「ドラゴンボール」シリーズ等の商品化権販売、特に両作品の劇場公開と連動した販売促進が好調に稼働したことに加え、遊技機の大口契約があったことから、大幅な増収
- ・「海外版權」は、「ワンピース」や「デジモンアドベンチャー」シリーズのゲーム化権販売に加え、「ドラゴンボール」シリーズや「ワンピース」の商品化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

商品販売事業 (↑ 前期比61.6%増)

- ・「ワンピース」のショップ事業や「美少女戦士セーラームーン」シリーズの商品販売が好調に稼働したこと等から増収も、コロナ禍前の水準には至らず

その他事業 (↑ 前期比 394.6%増)

- ・「ワールドトリガー」の催事が好調に稼働したことから増収

2023年3月期第1四半期 決算総括

(百万円)	22/03 1Q実績	23/03 1Q実績	増減	増減率
売上高	13,187	18,061	4,874	37.0%
売上原価	6,834	11,519	4,684	68.5%
売上総利益	6,352	6,542	190	3.0%
販管費	2,107	2,432	325	15.4%
営業利益	4,245	4,110	△134	△3.2%
営業外収益	229	1,203	973	424.2%
営業外費用	246	5	△240	△97.6%
経常利益	4,227	5,307	1,079	25.5%
特別損益	△8	-	8	-
税引前当期純利益	4,219	5,307	1,087	25.8%
法人税等	893	1,200	306	34.3%
法人税等調整額	278	84	△194	△69.8%
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	3,048	4,023	974	32.0%

売上高

- 増収幅が大きい事業
 - ①海外映像[1,950] ⇒ ②劇場[1,218] ⇒ ③国内版權[569]
- 減収幅が大きい事業
 - ①コンテンツ[△9]

原価・売上総利益

- 売上総利益率：36.2%(前期:48.2%)
複数の劇場作品の製作や広告宣伝に係る費用を計上したことで、前期比で低下

販管費

- 販管費[+325]
 - ①業務委託費[+90]
(前期:109 当期:199)
 - ②人件費[+43]
(前期:593 当期:637)

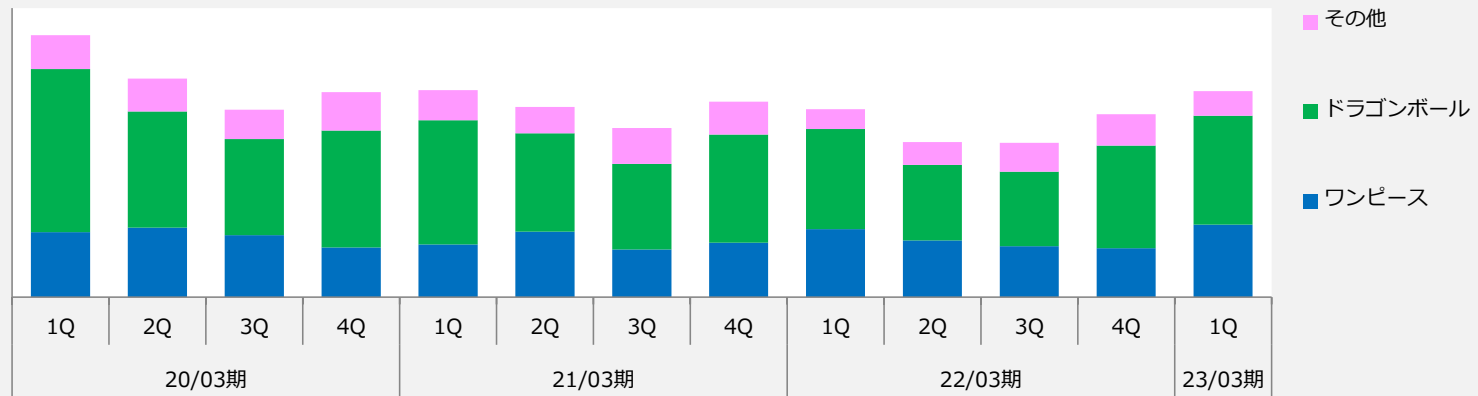
営業外損益

- 営業外収益[+973]
 - ①雑収入(含為替差益)[+478]
- ②受取配当金[+459]
- 営業外費用[△240]
 - ①為替差損[△191]
 - ②持分法投資損失[△54]

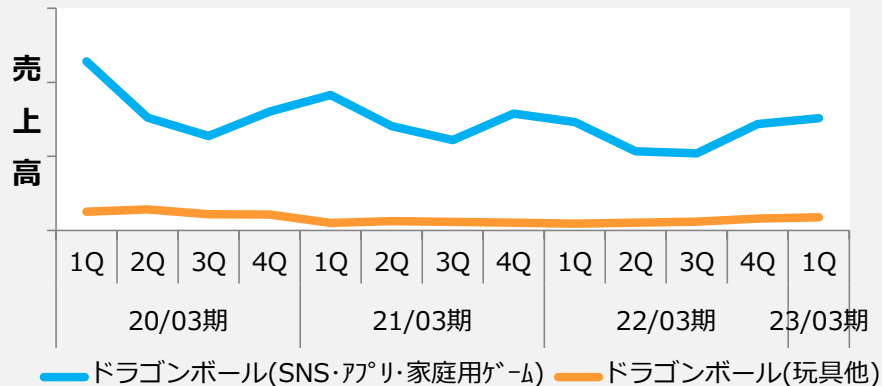
主要作品の国内版權事業の状況

- 全体として、劇場公開作品の販売促進を含む商品化権販売が好調で前期比増
- 「ドラゴンボール」は映画効果でゲーム化権、商品化権販売ともに好調に推移
- 「ワンピース」はゲーム化権販売が微減も商品化権販売が好調で全体で前期比増

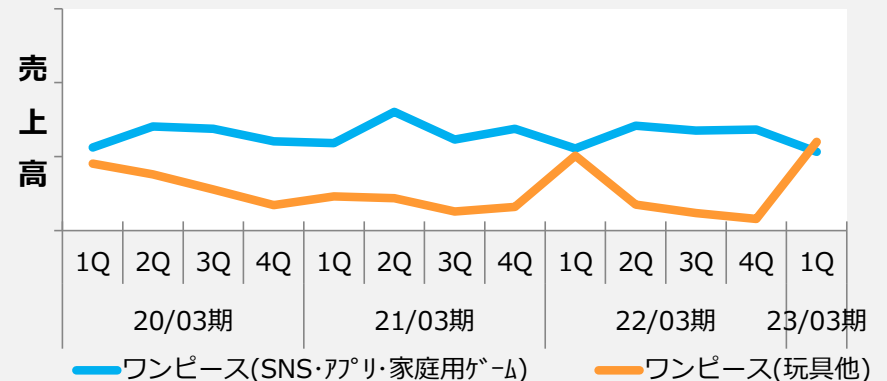
国内版權売上高の推移



ドラゴンボール国内版權売上高の推移



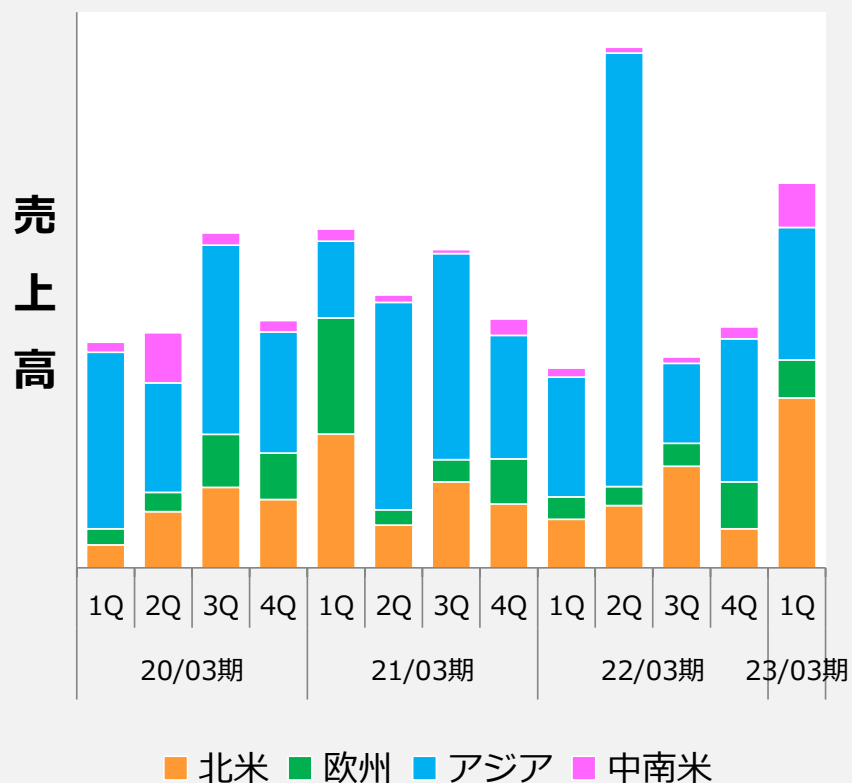
ワンピース 国内版權売上高の推移



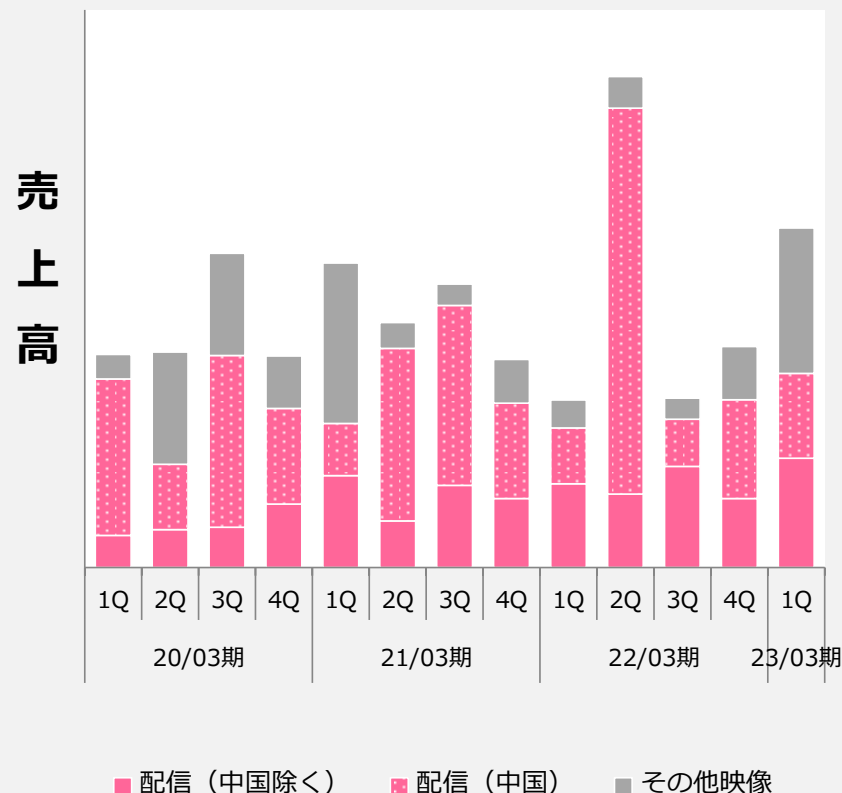
海外映像事業の状況

- 北米を始め「ドラゴンボール」の上映権販売が全世界的に好調で前期比で大幅増
- 中国では「ワンピース」等の映像配信権販売が引続き堅調に推移
- フル3DCGアニメーション「聖闘士星矢」新シーズンの映像作品の製作売上を計上

海外映像 売上高の推移



事業内訳

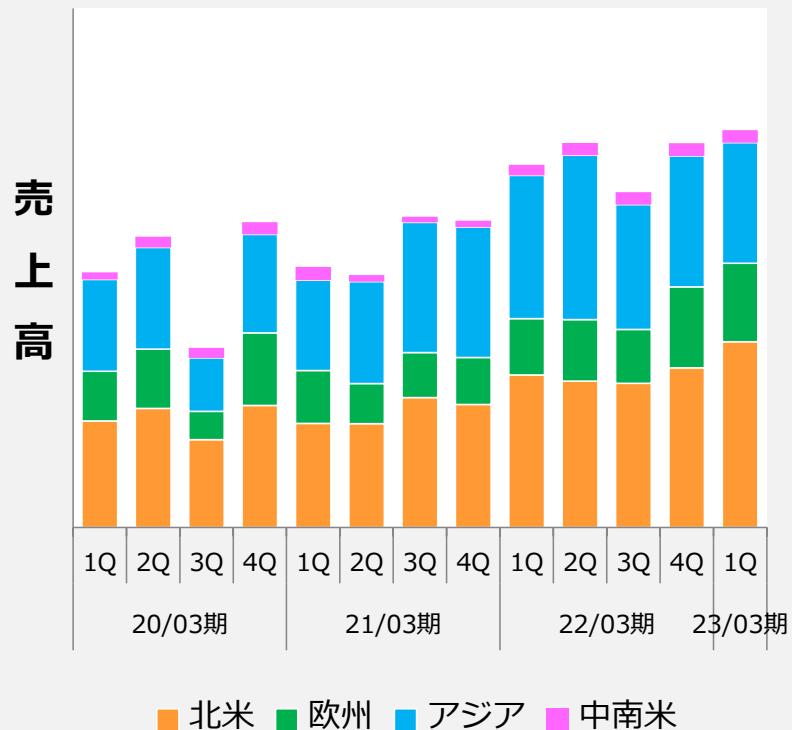


※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

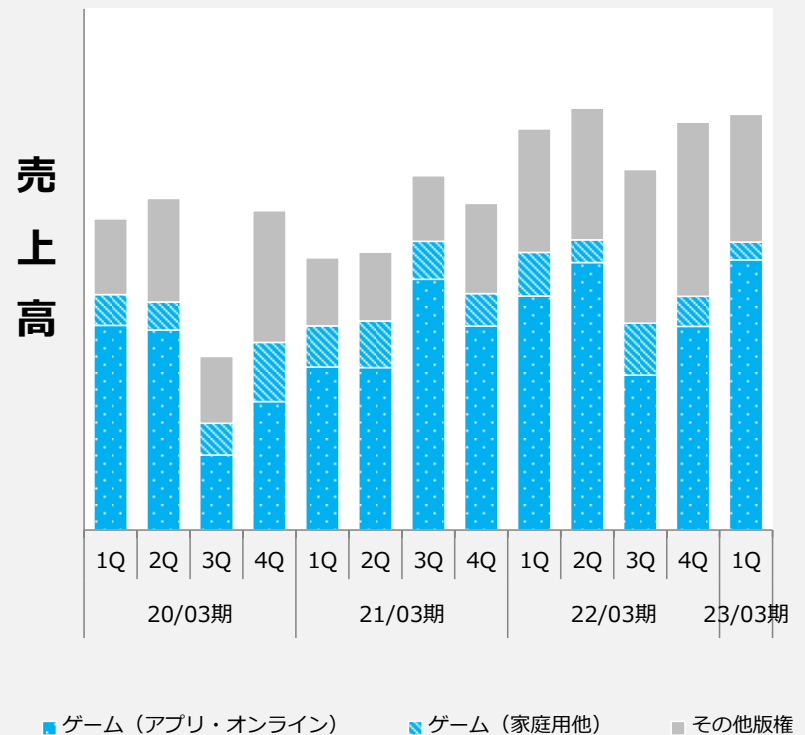
海外版権事業の状況

- 欧・北米での「ドラゴンボール」シリーズや中国での「ワンピース」の商品化権販売が好調に稼働し、増収
- 「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」に加え、昨年秋にリリースした中国向け「デジモン」のゲーム化権販売が好調
- 中国では新規アプリゲームのMGを計上

海外版権 売上高の推移



事業内訳



※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

2023年3月期 業績予想に対する進捗状況について

(百万円)	23/03 1Q	23/03 通期予想	23/03 進捗率
売上高	18,061	70,000	25.8%
営業利益	4,110	18,300	22.5%
経常利益	5,307	18,900	28.1%
当期純利益	4,023	13,500	29.8%
映像製作・販売事業	7,684	30,100	25.5%
劇場アニメ	1,242	7,300	17.0%
テレビアニメ	876	2,700	32.5%
コンテンツ	98	300	32.8%
海外映像	4,110	16,700	24.6%
その他	1,356	3,100	43.8%
著作権事業	9,563	34,400	27.8%
国内著作権	3,791	11,900	31.9%
海外著作権	5,771	22,500	25.6%
商品販売事業	535	3,900	13.7%
その他事業	318	1,600	19.9%

※予想数値は期初予想(5月12日開示)の数値です。
 ※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

劇場アニメ

・2Qは「ドラゴンボール」に加え「ワンピース」、3Qでは「スラムダンク」と大型劇場作品の納品・公開を見込む

海外映像

・前期より中国向け大口配信権販売は2Qに計上を予定

映像製作その他

・国内配信権販売が好調で、計画比・前期比とも順調な進捗

国内著作権

・映画効果を主因にゲーム化権・商品化権ともに販売好調で順調な滑り出し

海外著作権

・ゲーム化権販売では「ドラゴンボール」「ワンピース」「デジモンアドベンチャー」、商品化権販売では「ドラゴンボール」「ワンピース」が好調

その他（イベント）

・夏の大型イベント等、コロナ禍からの正常化を見込む

展開スケジュール

展開スケジュール

映像製作・販売事業 著作権事業

商品販売事業 その他事業

23/03期 1Q	「ミラキュラス レディバグ&シャノワール」地上波放映開始 [4/2]
	「銀河鉄道999 THE MUSICAL」開催 [4/8-18]
	当社通販サイトが「東映アニメーションオフィシャルストア」としてリニューアルオープン [4/14]
23/03期 2Q	映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」公開 [6/11]
	「ワンピース」トレーディングカード第1弾発売 [7/8]
	PS4/Switch「デジモンサヴァイブ」発売 [7/28]
	映画「ONE PIECE FILM RED」公開予定 [8/6]
	フル3 DCGアニメーション「聖闘士星矢: Knights of the Zodiac」新シーズン海外先行配信予定 [2022年夏]
	「映画デリシャスパーティ♡プリキュア 夢みる♡お子さまランチ！」公開予定 [9/23]
	PS4/Switch/Xbox One/STEAM「ドラゴンボール ザ ブレイカーズ」発売予定 [10/13]
	映画「THE FIRST SLAM DUNK」公開予定 [12/3]
	Switch「滄海天記」発売予定 [12/8]
	PS5・4/Xbox/STEAM「ONE PIECE ODYSSEY」発売予定 [2022年]
23/03期 3Q以降	劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」前後編公開予定 [2023年初夏]
	映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」公開予定 [2023年秋]
	実写ハリウッド映画版「Knights of the Zodiac(聖闘士星矢)」公開予定 [2023年]
	「悪魔くん」Netflixシリーズとして全世界独占配信予定 [2023年]
	国際合作アニメーション映画「The Monkey Prince (仮)」公開予定 [時期未定]
家庭用ゲーム「インフィニティ スラッシュ ドラゴンクエスト ダイの大冒険」発売予定 [時期未定]	

トピック

今期展開の映像作品の状況

- 映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」
-2022年6月11日(土) 公開
-全国の映画館にて大ヒット上映中

新作映像展開

- 映画「ONE PIECE FILM RED」
-2022年8月6日(土) 公開予定
- 「映画デリシャスパーティ♡プリキュア 夢みる♡お子さまランチ！」
-2022年9月23日(金) 公開予定
- 配信「聖闘士星矢: Knights of the Zodiac」新シーズン
-2019年に配信されたフル3 DCGアニメーションの新シーズンが配信決定
-2022年夏 Crunchyroll(クランチロール) / iQIYI (アイチーイー) にて海外先行配信予定
- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」
-2022年12月3日(土) 公開予定
- 劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」
-2023年初夏 《前編》《後編》2部作連続公開予定
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
-2023年秋 公開予定
- 実写ハリウッド映画版「Knights of the Zodiac(聖闘士星矢)」
-2023年 全世界で公開予定
- 配信「悪魔くん」
-2023年 Netflixシリーズとして全世界独占配信予定

中長期の成長に向けた取り組み（作品展開）

IPの創出



「KAIJU DECODE
怪獣デコード」
プロジェクト第1弾として
2021年に短編CG
アニメーションが配信開始



「ミラキュラス レディバグ
& シャノワール」
2022年4月2日(土)
より地上波初放映中

NO
IMAGE

「Saint Seiya:
Knights of the Zodiac
- Battle for Sanctuary -」
フル3 DCGの新シーズンが
2022年夏 海外先行配信予定

New

今期追加作品



実写ハリウッド映画版
「Knights of the Zodiac
(聖闘士星矢)」
2023年 全世界で公開予定

NO
IMAGE

「アサティール」
サウジアラビアとの
共同制作TVシリーズ
シーズン2制作決定



「The Monkey Prince(仮)」
日中米共同制作作品
グローバル市場を見据えた
ファミリー向けアニメーション

IPの育成



「ドラゴンボール超
スーパーヒーロー」
2022年6月11日(土)
公開中



「ONE PIECE
FILM RED」
2022年8月6日(土)
公開予定



「映画デリシャス
パーティ♡プリキュア
夢みる♡おさまランチ！」
2022年9月23日(金)
公開予定

New

今期追加作品

THE FIRST
SLAM
DUNK

「THE FIRST
SLAM DUNK」
2022年12月3日(土)
公開予定

New

今期追加作品



「美少女戦士セーラー
ムーンCosmos」
前編・後編
2023年初夏
2部作連続公開予定



「悪魔くん」
2023年
Netflixシリーズとして
全世界独占配信予定



「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
2023年秋
アニメーション映画
公開予定

基盤

- IP増強
 - ・IPを軸とした組織へ改編
 - ・新規IP創出数の増強とIPライフサイクルの長期化
- 事業拡張・地域展開拡大
 - ・ハリウッドビジネスへの参入
 - ・上海にコンテンツ企画製作会社設立 - 中国及びアジア市場開拓を推進
- 製作能力の進化
 - ・IP別に目的特化した製作体制構築
 - ・2D/3D先端技術の統合
 - ・制作工程におけるAI活用PJ推進

ご参考①(放映中作品)



土曜あさ9:30～
テレビ東京系列



日曜あさ9:30～
フジテレビほか



日曜あさ8:30～
ABCテレビ・テレビ朝日系列



日曜あさ9:00～
フジテレビほか



金曜ゆうがた6:40～
NHK Eテレ



土曜あさ9:00～
NHK Eテレ

ご参考②(2023年3月期予定作品)



『ONE PIECE FILM RED』
2022年8月6日(土) 公開予定



『映画デリシャスパーティ♡プリキュア
夢みる♡お子さまランチ!』
2022年9月23日(金) 公開予定



『Saint Seiya: Knights of the Zodiac
- Battle for Sanctuary -』
2022年夏 海外先行配信予定



『THE FIRST SLAM DUNK』
2022年12月3日(土) 公開予定

ご参考③(2023年3月期～予定作品)



『美少女戦士セーラームーンCosmos』
前編・後編
2023年初夏 2部作連続公開予定



『悪魔くん』
2023年
Netflixにて全世界独占配信予定



『鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎』
2023年秋
劇場公開予定



TOEI ANIMATION

Since 1956

【見通しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。